WiMAX USB TYPE UD03NA

取扱説明書 Mac用

このたびは、『UD03NA』をお選びいただきありがとうございます。ご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

目次

ダウンロードしたファイルに収録されている内容について

ダウンロードしたファイルには下記内容のソフトウェアやファイルが収録されています。

① UD03NA の設定や状態表示を行う「UQ WiMAX Connection Utility」（Mac 版）
② UD03NA 用のドライバ一式（Mac 版）
③ 取扱説明書（PDF ファイル）（Mac 版）

（使用上のご注意）

・ドライバとユーティリティのインストールまたはアンインストールを実行する場合は、管理者権限のあるアカウントでログインしてください。

ソフトウェアの動作環境

● **Mac OS X 10.4（Intel）の日本語版または Mac OS X 10.5（Intel）の日本語版が正しく動作すること。**
（PowerPC 搭載機種では動作しませんのでご注意ください。）

● **推奨環境**

＜ Mac OS X 10.4（Intel）＞
CPU ：Intel CoreDuo/1.67GHz 以上
メモリ：512MB
USB インターフェース：USB 2.0

＜ Mac OS X 10.5（Intel）＞
CPU ：Intel Core 2 Duo/2GHz 以上
メモリ：1GB
USB インターフェース：USB 2.0

●表示画面
・サイズ ：800 × 600 ピクセル以上
・色 ：High-Color（24 ビット）以上
上記以外の設定でも表示はできますが、画像にモアレ模様や色ずれが発生する場合があります。

●PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

⚠ **警　告**　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注　意**　：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

STOP お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号

発火注意　感電注意

■ 行為を禁止する記号

一般禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　火気禁止

■ 行為を指示する記号

一般指示　電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警　告

こんなときには

● 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● 本商品のUSBコネクタに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外し、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠警　告

こんなときには

● 強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。万一、落としたり破損した場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

● 本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

● 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

● ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

医用機器近くでの使用に関するご注意

※下記記載は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

● 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は 22cm 以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

● 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

⚠ 警　告

医用機器近くでの使用に関するご注意

※下記記載は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

● **医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**
- ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本商品を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
- ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。

● **自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

その他の注意事項

● **航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の接続を取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。**

● **自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。**

● **本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。**

⚠注　意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

- 屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。落雷による感電の原因となります。

- 取扱説明書にしたがって接続してください。
  間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他の注意事項

- 使用中は本商品が温かくなりますが、異常はありません。ただし、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると、低温やけどを起こす可能性があります。

お願い

設置場所

- **本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所でのご使用は避けてください。**
  - ・振動が多い場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、電子レンジなどの強い磁界を発生する装置の近く
  - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

- **テレビ、ラジオ、コードレス電話機などの近くで使用した場合、受信障害、テレビ画面の乱れ、通話ノイズの発生など、影響を与えたり受けたりすることがあります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。**

日ごろのお手入れ

- **本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずパソコンから取り外してください。**

- **ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。やわらかい布でからぶきしてください。**

- **水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。**

お願い

WiMAX に関する注意

- 本製品は IEEE802.16e-2005（Mobile WiMAX）準拠製品であり、IEEE802.11（無線LAN）との接続はできません。また、IEEE802.16e-2004（固定 WiMAX）との接続性は保証の限りではありません。
- サービスエリア外ではご使用になれません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所（屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- WiMAX の電波状態や伝送速度は、建物や家具、移動速度などの周辺環境により大きく変動します。

その他注意事項

- 本商品の USB コネクタを回転させるときやご使用中は、本商品に無理な力が加わらないようにしてください。故障や破損の原因となります。
- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
  プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。
  安心してお使いください。

1　ご使用にあたって

UD03NA は、IEEE802.16e-2005（2.5GHz 帯）を使用してネットワークにワイヤレスで通信することができます。

- USB ポート（USB2.0 推奨）、対応 OS を搭載している Macintosh でご使用になれます。
- 対応 OS は Mac OS X 10.4（Intel）の日本語版および Mac OS X 10.5（Intel）の日本語版のみです。PowerPC 搭載機種では動作しませんのでご注意ください。

ご使用方法にあわせて次のように参照してください。

■ご利用いただくにあたって

- 本商品は日本国内でのご利用を前提にしています。海外に持ち出しての使用はできません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所（屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなりますが、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は、高度な認証・暗号化技術を使った安全な通信が可能ですが、電波を利用する以上、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。

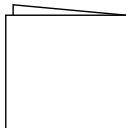
2 セットを確認する

設置を始める前に、構成品がすべてそろっていることを確認してください。

●構成品

□ UD03NA

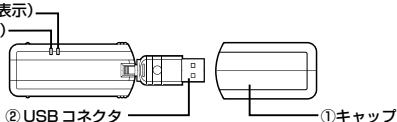
ユーティリティや取扱説明書（PDF ファイル）も収録されています。

□かんたん設定マニュアル

□保証書

お知らせ

●取扱説明書（PDF ファイル）は、ユーティリティと一緒にインストールされます。
ご覧になる場合は、ユーティリティをインストール（☛P15）したあと、下記の操作を行ってください。
Finder を起動して、[アプリケーション] − [WiMAXConnectionUtility] − [UD03NA] − [UD03NA 取扱説明書] をダブルクリックしてください。

※PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。
Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

3 各部の名称とはたらき

UD03NA

①キャップ
　使用するときは、キャップを外してください。
② USB コネクタ
　パソコンの USB ポートに挿し込み接続します。
③ PWR ランプ（電源）／ ACT ランプ（通信表示）

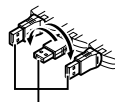
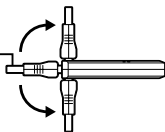
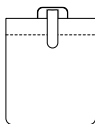
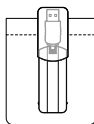
PWR ランプ	ACT ランプ	UD03NA の状態
青点滅	**青点滅**	通信中(PWR ランプと ACT ランプが交互に青点滅します。)
青点灯	**青点灯**	ネットワーク接続状態 (通信可能状態ですが、データ送受信が行われていません。)
	青点滅	ネットワークに接続中
	赤点灯	認証エラー（☛P28「トラブルシューティング」参照）
	紫点灯	ネットワーク接続に失敗したとき (☛P28「トラブルシューティング」参照)
	消灯	ネットワーク未接続のとき
消灯	**消灯**	電源が入っていないとき（ドライバ無効の状態）

お願い

- WiMAX による通信機器を同じパソコンに複数同時に使用することはできません。また、他のネットワークデバイス（ETHERNET ポートデバイスなど）とも同時に使用することはできませんので、1 台のパソコンに対して使用するネットワークデバイスは 1 つだけにしてください。
- マルチユーザーで使用する場合、一方のユーザーが本商品を使用中のときは、他方のユーザーは使用できません。
- USB1.1 の環境では十分なデータ転送速度が得られないため、USB2.0 でのご使用をお勧めします。なお、対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。動作確認済みのパソコンは別紙に記載のホームページでご覧ください。
  UD03NA の USB ハブとの接続は保証の限りではありません。
- UD03NA の USB コネクタ金属部分に手を触れないようにしてください。
- USB コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。
- 本商品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド/レジューム）または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本商品を取り外してから、スタンバイ（サスペンド/レジューム）または休止（ハイバネーション）を行ってください。
  また、本商品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本商品を取り外してください。
- 隣り合う USB ポートの間隔により、複数のポートを同時に使用できない場合があります。
- USB インタフェースに UD03NA を接続した場合、電力不足となり、お使いいただけない場合があります。
- ドライバとユーティリティのインストールが正しく完了した後、UD03NA をパソコンに取り付けても PWR ランプが点灯せず動作しない場合は、いったん UD03NA を取り外したうえで約 5 秒以上待ってから再度取り付けてください。

（次ページに続く）

お知らせ

●USB コネクタは、下図のように折り曲げたり、回転して使用できます。
●回転させるときは、無理な方向に力を加えないようにしてください。故障や破損の原因となります。

●キャップをポケットに掛けてご使用になる場合、UD03NA 本体をポケットの内側に入れるようにしてください。
外側に出すと、キャップから UD03NA 本体が落下し、破損する恐れがあります。

4 WiMAXによる通信でインターネットに接続する

ここでは、UD03NAのドライバとユーティリティをパソコンにインストールして接続し、WiMAXによる通信でインターネットに接続するまでについて説明しています。

あらかじめホームページからUQ WiMAX Connection Utilityをダウンロードして、ハードディスクの任意の場所に保存しておいてください。

お願い

- ユーティリティおよびドライバのインストールには、そのコンピュータの管理者権限が必要です。管理者権限のあるユーザーでログインしてください。
- インストール作業を行う前に、パソコンのすべてのアプリケーションを終了させてください。
- インストール中はパソコンの電源を切らないようにしてください。
- インストール途中で操作を誤ったりエラーになった場合は、途中までインストールしたソフトウェアをいったんアンインストールして、もう一度初めからやり直してください。
- ドライバのみ公開はしておりません。下記の手順でユーティリティとドライバのインストールができます。

UD03NAは、指示があるまでパソコンに取り付けないでください。

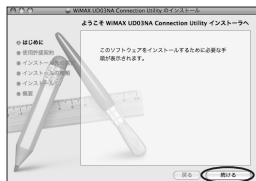
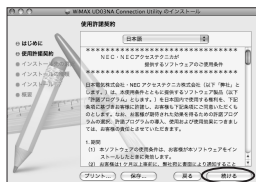
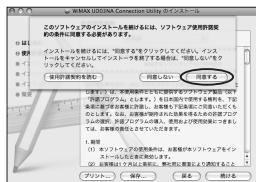
ドライバとユーティリティをインストールする

1. **MAC OSを起動する**
   管理者権限のあるアカウントでログインしてください。

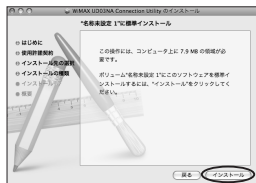
2. **あらかじめホームページからダウンロードして、ハードディスクの任意の場所に保存しておいたファイルをダブルクリック（またはクリック）する**

3. **セットアップアイコンが表示されたら、その中にあるセットアップファイルをダブルクリック（またはクリック）する**

（次ページに続く）

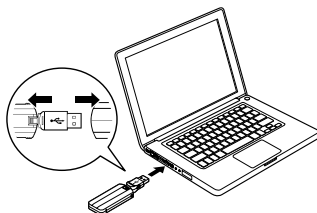
4 ［続ける］をクリックする

5 「ソフトウェアのご使用条件」をよくお読みのうえ、［続ける］をクリックする

6 「ソフトウェアのご使用条件」に同意する場合は、［同意する］をクリックする

7 ［インストール先の選択］画面が表示された場合、インストール先を選択して「続ける」をクリックする

（上記は Mac OS X 10.4（Intel）の画面例です。）

8 ［インストール］をクリックする

9 **パスワード入力画面が表示された場合は、お使いのパソコンのパスワードを入力して［OK］をクリックする**

10 **［閉じる］をクリックする**

以上でドライバとユーティリティのインストールは完了です。
次にドライバを正しく適用するために新しくインターフェイスを登録します。

11 **パソコンに UD03NA を接続する**

12 **次の画面が表示されたら、［ネットワーク環境設定］をクリックする**

※［キャンセル］をクリックすると、UD03NA がパソコンに認識されない場合があります。
※右の画面が自動で表示されない場合は、Dock メニューの［システム環境設定］－［ネットワーク］をクリックしてください。

（次ページに続く）

13 ［適用］または［今すぐ適用］をクリックする

※［Ethernet アダプタ（enX)］が無効になっている場合は、パソコンを再起動してください。

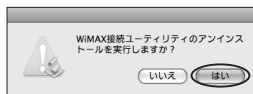
（上記は Mac OS X 10.5（Intel）の画面例です。）

（上記は Mac OS X 10.4（Intel）の画面例です。）

以上でドライバとユーティリティのインストール、インターフェイスの登録は完了です。「ネットワークに接続する」（☛P20）へお進みください。

ドライバおよびユーティリティをアンインストール（削除）するには

UD03NA のドライバおよびユーティリティを正常にインストールできなかった場合や、インストールする前の状態に戻したい場合は、UD03NA のドライバおよびユーティリティをアンインストール（削除）してください。

①UD03NA を取り外す
②Finder を起動する
③［アプリケーション］－［WiMAXConnectionUtility］－［UD03NA］－［CU_UD03NA_uninstall］をダブルクリックする
④［はい］をクリックする

⑤パスワード入力画面が表示された場合は、お使いのパソコンにログインするパスワードを入力して［OK］をクリックする
⑥［OK］をクリックする

ネットワークに接続する

1 デスクトップに表示されるエイリアスアイコン をダブルクリック（またはクリック）する

2 UQ WiMAX Connection Utility のメイン画面が表示され、自動的にネットワーク接続が開始される

※ネットワークに接続できない場合は、「トラブルシューティング」（☛P28）を参照してください。

UQ WiMAX Connection Utility が起動しない場合は（☛P23）

<UQ WiMAX Connection Utility メイン画面>

（上記は接続中の画面です。）

3 ネットワーク接続完了後、1～2分程度で WWW ブラウザが起動し、加入受付ページが表示される

本商品のご購入と同時に WiMAX の加入契約をしている場合は
本画面で操作を行わず、さらに１～２分程度お待ちください。自動的に次のステップに進みます。
（加入受付ページは閉じても問題ありません。）

※WiMAX の加入契約がされていない場合は、下の画面で加入手続を行う必要があります。

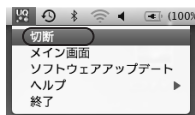
（画面デザインおよび内容は変更になる場合があります。）

4 サインアップ（加入手続）が完了すると、いったんネットワーク接続が切断され、再度接続が開始される

5 接続が完了すると、UQ WiMAX Connection Utility が Dock に格納される

以上でネットワークへの接続は完了です。
「インターネットに接続する」（☛P22）に進みます。

ネットワーク接続を切断する場合は

ネットワーク接続を切断する場合は、次の手順で切断してください。
①メニューバーにある UQ WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックする（または Dock にある UQ WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックする）
②[切断］をクリックする

インターネットに接続する

インターネットに接続して、接続状態を確認します。
※ ACT ランプが青点灯していることを確認してから、接続してください。

1 **WWW ブラウザのアプリケーションを起動する**

2 **外部のホームページを開く**
（例）http://www.necat.co.jp/

インターネットに接続できないときは

→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

UD03NA の取り扱いについて

■取り付けるとき

- **UD03NA の USB コネクタ金属部分に手を触れないようにしてください。**
- **USB コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。**
- **USB コネクタを無理に折り曲げたり、無理に回転させたりしないでください。**

5 UQ WiMAX Connection Utility の使い方

Dock にある UQ WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックすると、UQ WiMAX Connection Utility のメイン画面が表示されます。

※メニューバーにある UQ WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックして［メイン画面］を選択しても表示できます。

ここでは、UQ WiMAX Connection Utility で行える項目について説明しています。

UQ WiMAX Connection Utility の起動のしかた

Finder を起動後、［アプリケーション］－［WiMAXConnectionUtility］－［UD03NA］－［WiMAX 接続ユーティリティ］をクリックして起動します。

※デスクトップに表示されるエイリアスアイコン をダブルクリック（またはクリック）しても起動できます。

＜ UQ WiMAX Connection Utility メイン画面＞

■接続／切断／キャンセル

ネットワークの接続状態により、ボタン表示が変わります。

<ネットワーク接続前>

ネットワークに接続する場合は［接続］をクリックします。（※）

<ネットワーク接続中>

接続を中止したい場合は［キャンセル］をクリックします。

<ネットワーク接続後>

ネットワーク接続を切断する場合は［切断］をクリックします。

（※）接続方法が「自動接続」の場合（初期値)、UQ WiMAX Connection Utility を起動した際は、自動的にネットワークに接続するため［接続］の表示はグレーアウトして選択できません。

以下はメニューバーから呼び出される機能です。

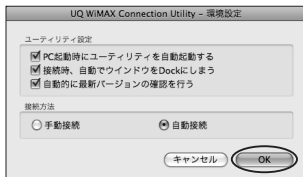
■ WiMAX 接続ユーティリティ

[WiMAX 接続ユーティリティについて]

UQ WiMAX Connection Utility のバージョン情報などを表示します。

[環境設定]

ユーティリティの設定とネットワークへの接続方法を設定することができます。

設定したい項目を選択したあと、[OK] をクリックしてください。

<ユーティリティ設定>

「PC 起動時にユーティリティを自動起動する」（初期値：有効）

→パソコンを起動したとき、UQ WiMAX Connection Utility が自動的に起動されます。

「接続時、自動でウインドウを Dock にしまう」（初期値：有効）

→ネットワーク接続が完了すると、メイン画面を非表示にして Dock に格納します。

「自動的に最新バージョンの確認を行う」（初期値：有効）

→ネットワーク接続が完了すると、自動的に最新のソフトウェアバージョンを確認します。

<接続方法>

ネットワークへの接続方法を設定します。（初期値：自動接続）

「手動接続」

→UQ WiMAX Connection Utility を起動したあと、手動でネットワークに接続します。

「自動接続」

→UQ WiMAX Connection Utility を起動したときに自動的にネットワーク接続します。

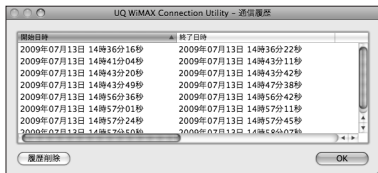
[WiMAX 接続ユーティリティを終了]

ネットワークを切断して、UQ WiMAX Connection Utility を終了します。

（Dock やメニューバーから UQ WiMAX Connection Utility のアイコンが消えます。）

■ファイル

[通信履歴]

通信履歴を表示します。

■設定

[ソフトウェアアップデート]

［ソフトウェアアップデート］をクリックすると、UQ WiMAX Connection Utilityの最新バージョンの有無が確認できます。

※ソフトウェアアップデートを行う際は、管理者権限が必要となります。

＜最新バージョンが無かった場合＞

上記の画面が表示された場合は既に最新バージョンをご使用中です。
［OK］をクリックしてください。

＜最新バージョンがあった場合＞

上記の画面が表示された場合は、最新バージョンに更新することができます。
下記の手順で更新します。

①上記画面で［更新する］をクリックする

②次の画面が表示されたら、［CU_UD03NA_setup］をダブルクリック（またはクリック）する

③P16の手順4以降を参照して、ドライバとユーティリティをインストールし直す

■ヘルプ

[WiMAX 接続ユーティリティ ヘルプ]

ご不明な点についての解決方法を検索できます。

[デバイス情報]

UD03NA についての情報を表示します。

お知らせ

●メニューバーにある UQ WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックするとポップアップメニューが表示されます。
こちらでもメニューバーと同様の操作が行えます。
（ただし、［環境設定］と［通信履歴］は、メニューバーでのみの操作となります。）

接続
メイン画面
ソフトウェアアップデート
ヘルプ
終了

6 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

<table>
<tr><th colspan="2">症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td colspan="2">ユーティリティがインストールできない</td><td>●管理者権限のあるユーザーでログインしていない。
→管理者権限のあるユーザーでログインしてください。
●OS が対応していない。
→対応 OS は Mac OS X 10.4（Intel）の日本語版および Mac OS X 10.5（Intel）の日本語版のみです。
なお、PowerPC 搭載機種では、動作しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">PWR ランプが点灯しない</td><td>● ドライバが正しくインストールされていない。
→いったんドライバを削除してから（☛P19）、もう一度ドライバをインストールしてください。（☛P15）</td></tr>
<tr><td colspan="2">WiMAX ポータルサイトが表示されない</td><td>●電波状況を確認し、電波状況の良い場所に移動して、再度接続し直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">WiMAX ポータルサイトの画面を途中で終了させてしまった</td><td>●契約情報の入力が途中の場合は、いったんネットワークを切断後、再接続してください。再度 WiMAX ポータルサイトが表示されます。
契約情報を設定済みの場合は、そのまま処理が完了するまでお待ちください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワークに接続できない</td><td>●他のネットワークデバイスで通信していると、WiMAX による通信が行えないことがあります。
→ WiMAX 以外の通信は切断してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>ACT ランプが消灯していて、「WiMAX が見つかりません」と表示される</td><td>●サービスエリア外または電波が弱い可能性があります。画面に表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。
●いったん UD03NA を取り外し、再度パソコンに接続してみてください。
●接続方法が「手動接続」の場合（☛P25）は、しばらく待って、「接続する準備ができました」と表示されたら、［接続］をクリックしてください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが紫点灯している</td><td>●ネットワーク接続に失敗しました。
→表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯していて、「サーバ証明書が正しくありません」または「回線契約がありません」と表示される</td><td>●ネットワーク接続のためのユーザー認証に失敗しました。
→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯していて、「デバイス証明書の読み込みに失敗しました」と表示される</td><td>●いったん UD03NA を取り外し、再度パソコンに接続してみてください。それでもネットワークに接続できない場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯して、「接続に失敗しました。電波状態を確認して接続してください。」または「サインアップに失敗しました。電波状態を確認してサインアップしてください。」と表示される</td><td>●電波状況の良い場所に移動して、再度、接続またはサインアップを行ってください。
それでも同じメッセージが表示される場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
</table>

7 製品仕様

UD03NA 仕様

■ 仕様一覧

項目		諸元および機能	
USB インタフェース	物理 インタフェース	USB コネクタ（A-type、Plug）× 1	
	インタフェース	USB（USB2.0 推奨※ 1）	
WIMAX インタフェース	IEEE802.16e-2005	周波数帯域/ チャネル	2.5GHz 帯（2595 ～ 2625MHz）
		帯域	10MHz
		伝送方式	OFDMA（直交周波数分割多重）方式
		最大出力	23dBm
	アンテナ	内蔵× 2（MIMO 方式）	
ヒューマン インタフェース		状態表示 LED × 2	
動作環境		温度 0 ～ 40℃　湿度 10 ～ 90%（結露しないこと）	
外形寸法		33（W）× 110（D）× 20（H）mm（キャップ含む）	
電源		DC5V × 300mA（パソコンからの給電）	
消費電力		1.5W（最大）	
質量		約 37g	

（※ 1）USB1.1 の環境では十分なデータ転送速度が得られないため、USB2.0 でのご使用をお勧めします。なお、対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。

動作確認済みのパソコンは別紙に記載のホームページでご覧ください。

UD03NA の USB ハブとの接続は保証の限りではありません。

8 お問い合わせ

お問い合わせについて

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照のうえ、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- 回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダにお問い合わせをお願いいたします。

本商品の輸送時のお取扱いについて

故障や解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

■本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品は、セキュリティ確保のため、自動設定時に通信を暗号化しています。
通信の暗号化には、OpenSSL プロジェクトで作成された OpenSSL Toolkit ソフトウェアを使用しています。
OpenSSL Toolkit ソフトウェアは世界で広く使用されており、ライセンス規約を順守することによって無料で使用できます。
以下に OpenSSL Toolkit のライセンス規約（原文）を記載します。
なお、本商品のマニュアルなどで記載されている通常の使用においては、ライセンス規約に違反することはありません。

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright ® 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
   "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

WIDE Project
Copyright ® 1995-1997 Akihiro Tominaga
Copyright ® 1995-1997 WIDE Project
All rights reserved.

Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation is hereby granted, provided the following conditions are satisfied,

1. Both the copyright notice and this permission notice appear in all copies of the software, derivative works or modified versions, and any portions thereof, and that both notices appear in supporting documentation.
2. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   This product includes software developed by WIDE Project and its contributors.
3. Neither the name of WIDE Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE DEVELOPER ``AS IS'' AND WIDE PROJECT DISCLAIMS ANY LIABILITY OF ANY KIND FOR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE USE OF THIS SOFTWARE. ALSO, THERE IS NO WARRANTY IMPLIED OR OTHERWISE, NOR IS SUPPORT PROVIDED.

● 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

● ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載･無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り･記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
（5）せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

お願い

●パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

販売元： UQ コミュニケーションズ株式会社
製造元： NEC アクセステクニカ株式会社
UD03NA 取扱説明書（Mac 用）　第 1 版

AM1-001209-001
2009 年 7 月